

# グリーン経営 ニュース Vol.20 2008 winter

グリーン経営ニュースは、グリーン経営認証を取得された事業者の皆様に、グリーン経営に関する情報、環境に関する法規制の情報などをご提供するものです。グリーン経営の推進にご活用ください。



## グリーン経営認証トピックス

- 認証登録状況
- 2009 グリーン経営カレンダーのご提供
- リーダー研修会今後の開催予定
- トラック、バス、タクシー グリーン経営認証広報パンフレット作成
- 登録事業者専用ホームページのご案内
- 認証基準追加項目「従業員に対する廃棄物に関する教育」について
- 環境行動計画作成のポイント
- エコドライブ実技講習の支援

## 環境トピックス

- 〈続報〉大阪府条例「トラック、バス等の流入車規制」1月実施

## 事業者活動内容紹介

- (トラック) 株式会社ハーツ 様
- (港湾運送) 森実運輸株式会社 様

## 登録事業者からの声

- 事業者の声「お客様からの評価」(定期審査アンケートより)

## 荷主からみたグリーン経営

- サンデン株式会社 様

## Q&A

- グリーン経営に関するQ&A

## リーダー研修会

- リーダー研修会(福岡、松山)申込用紙



交通エコロジー・モビリティ財団

## 事業者活動内容紹介

### トラック

#### 株式会社 ハーツ

お客様に喜ばれるサービス展開で  
下請け企業脱却を  
環境面でも業界のリーダーを目指す



##### 会社概要

下請け企業からの脱却を図り、2006年6月から、運転手付き各種トラックレンタルサービス「レントラ便」事業を始めた。利用時間を一時間単位で自由に設定できるなど注目を集め、08年9月には、同事業の単月の受注件数が前年同月比203%増を記録した。山口裕詮社長は「手軽で便利な業界初のサービスで、引っ越し・宅配に続く第三のスタンダードを目指している」と話す。

設立：1995年10月1日  
所在地：東京都品川区南大井5-12-3  
代表取締役：山口裕詮  
資本金：1,300万円  
従業員数：14人  
車両数：14両  
グリーン経営認証取得：2008年8月

#### グリーン経営認証取得の背景

#### 認証は会社の道しるべ



山口 裕詮 代表取締役

山口社長は「国の認定を受けたかったのではなく、会社の方針である環境保護を真剣に考えた結果、グリーン経営認証にたどりついた」と認証取得までを振り返る。

19歳で函館から上京し、西濃運輸、佐川急便で経験を積んだ。1994年、25歳の時、軽自動車1両で独立開業。当初、「コツコツ仕事を続けて会社は順調に成長していたが、大口の顧客1社に全体の8割の売り上げを依存する状態だった」。しかし、8年目の01年、突然取引停止を言い渡され、会社は存続の危機を迎える。以来、1社依存の下請け状態ではいけないと強く認識し、自社サービスが展開しやすい引越し業に参入。「それでも零細引越し業者が生き延びるには厳しい状況だった」。

2005年、某大学サークルの運送の依頼で転機を迎える。

依頼内容は人力飛行機の組立て部品を大学キャンパスから実験場所まで運搬する——というもの。「引越業者の自社になぜ依頼してきたのか不思議だった。一般の人が利用できる運送サービスは宅配便か引越便しかなく、レンタカーでトラックを借りても、運転ができない、とはじめて気付いた」。そこで、『運転手付き』 トラックレンタルサービスを思い付き、自社ブランドとしての確立を決意。同社の商品はこの「レントラ便」のほか、間隔を問わず手軽に定期配送を請け負う「The 定期便」、廃品回収の「エコ・ユウセン」と日常的には大量輸送需要のない企業・団体・消費者の目線に立ったサービス提供をおこなっている。

また、お客様に喜ばれる商品を提供すると同時に「環境」への配慮も重要視している。廃品回収で引き取ったものの中には、まだまだ使えるモノもあり、「もったいない」精神から、古物商の許可をとって買取・販売というリサイクルも行っている。車両についても、環境性能により選択され、保有車両の7割ほどが新長期規制の低排出ガス認定車、



# 事業者活動内容紹介

## トラック

超低PM認定車となっている。

現在では、地球環境保護と事故防止を最重要課題に挙げる。認証取得以前から、環境省の運営する「チームマイナス6%」に参加し、安全意識向上のために運行管理者試験の全社員受験を推進してきた。

「グリーン経営認証はもともと、他社トラックに貼られたマークを見て気になっていた。レベルの高い同業他社も取得していて、ぜひ自社でも取るべきだと感じるようになった。加えて、今まで自社だけで環境問題に取組んできたが、あらためて、社会のどのレベルにあるのか見える形にしたい意図があった。今まで続けているエコドライブなどの取組みを再度徹底させたい狙いも



グリーン経営ロゴマークステッカーも一緒に

あり、取得を目指した」。

認証に向けた準備は08年に入ってからスタート。これまでの環境活動の蓄積もあり、6月に審査を受け、8月に登録というスピード取得となった。

認証取得は、「会社が進歩しているという証で、道しるべだと考えている」。



## 燃費管理

### 給油ごとの確認とEMSで徹底管理

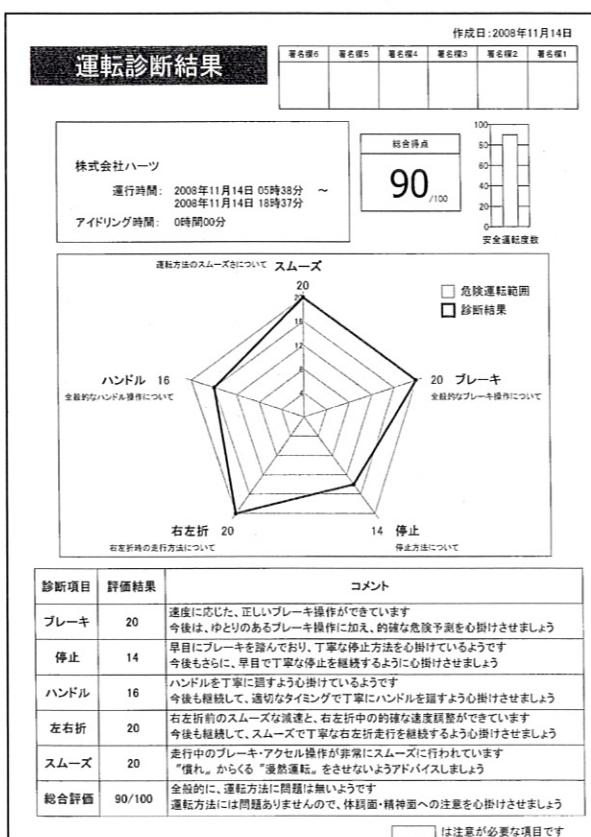
03年から給油ごとに給油時のメーター数値、走行距離、給油量、燃費を記入する方式で、燃費管理を行っている。日頃からドライバー、事務員全員で意識を共有し、07年にはドライブレコーダーによるエコドライブ管理システム（EMS）を導入した。

07年2月に5両、11月に3両の計8両に装着。二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）削減率は07年度14.7%をマーク。加えて、「クレーン付きトラック以外全車両フル稼働の日が続く中、事故ゼロ件を達成した」という。

また、アイドリング・ストップを徹底。「ドライバーは真夏の猛暑などで車内にいることができなくなり、お客様のところにお邪魔させていただいているようだ。これが自然とお客様と信頼関係を深めることにつながる。」と副次的な効果についても話す。

認証取得に向けた取組みでは、燃費管理の意識も変化。「EMS導入のときは『機械を装着しているから気をつける』意識だったが、『グリーン経営認証取得するために頑張る』というポジティブなモチベーションが生まれた」。

そして、今年度の燃費は昨年比5%以上の改善という高い目標を掲げている。



EMSから毎日出力される点数表

これを月1ミーティングのときに全員分が回覧されています

### 社内評価・教育体制

#### 社内に連帯感、報奨制度も設ける

「ドライバーが毎日、帰社の際自らEMSのデータ採点結果を提出し、他のドライバーと互いに検証する。月一回、30分ほど全体会議を開き、会議前に閲覧したお互いのデータから、アドバイスを送り合う。次第に横のつながり意識が芽生え、社内に連帯感が生まれた」。このミーティングは現金による給料支給日の終業後に実施される。全員そろうまで時間がかかるが、あがってきた人は他のドライバーの日々の点数表をチェックしている。

ドライバーのモチベーションを高め、維持する目的で報奨制度を設ける。毎日運行後にEMSが算出した点数を、ドライバーと管理者が確認。100点の場合、その都度（運行ごと）2,000円（月に10回出たら20,000円）一ヶ月の平均が90点以上で1,000円を支給する。なお、これは純粋にプラスの手当てとして設けている。だが、

残念ながら100点はなかなか出ないという。

「評価はドライバー経験のない事務員が行うことでも、双方の現場が見える。社長の自分からではどうしても命令形になってしまふが、関わらないことで責任を自覚し、まとまっている。また、仕事に対する考え方を話し合うきっかけにもなっている」。



グリーン経営認証登録証

### 認証取得の効果・今後の展開

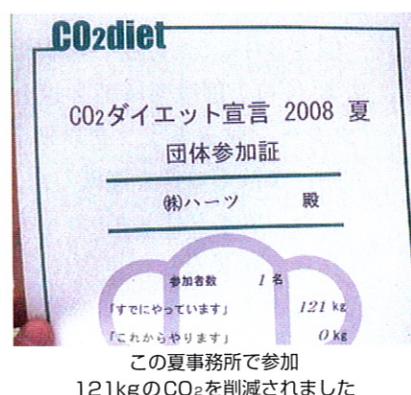
#### 新事業展開を図る意気込みは環境への真摯な取組みにも

「原油価格高騰の昨今だが、グリーン経営認証とEMSのダブル効果で、吸収できている。社内の活性化、燃費効果など、何一つとっても、グリーン経営認証は他の取組みと相乗効果がある」と話す。

今年度の目標はレントラ便の大坂進出。五年後には車両100両の目標を掲げる。「ドライバー個人の考え方方はもちろんあるが、社員の最大公約数が『レントラ便』を成功させることを目指している。従業員の定着率は高く、特別なドライバー教育はしていないが、社内はまとまっている。サービス内容もお客様のご要望により変化していく、クレーム1件であっても、みんなで対応していく。今後は大阪・名古屋で

自社拠点を展開する。いずれ、日本全国をレントラ便ネットワークでつなぎたい」。

事業展開を前に早期の低公害車の導入も検討している。山口社長は「CO<sub>2</sub>を20%削減し、環境分野でも業界のリーダー的存在になる」と意気込む。



121kgのCO<sub>2</sub>を削減されました

### 取材後記

今回取材にあたってハーツさんのホームページを拝見していたら、山口社長のブログを思わず読みしきってしまいました。その中に夏の事務所の話があり、「エコのため社内気温が29度に達したときにのみエアコンをつける。設定温度はもちろん28度」ということ

でした。環境への取組みでも商品開発にしてもホームページにしても社長の熱さ、まっすぐさが表れていて、とても嬉しくなりました。ぜひ今度レントラ便利用させていただきます。